

湧学館だより



@kyogoku_yugakukan
湧学館図書室
Instagram更新中

10月のカレンダー【図書利用時間10:00~18:00】

日	月	火	水	木	金	土
9/27	9/28	9/29	9/30	1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

■ 図書休館日 ○ イベント開催日

布絵本づくり10月の活動

日時 10/7(水)・10/21(水)

13:30~14:30 ◆湧学館 喫茶コーナーにて

◆裁縫セット (あればお持ちください)
申し込み不要です☆お気軽にご参加ください☆

10月の展示

行楽の秋 本で旅する



旅で人生が
動き出す
守岡 裕志/著



名湯を旅する
高橋一喜/著



もっと!週末海外 気楽に
旅してパワーチャージ
小林 希/著

ぬいぐるみおとまり会

お子様対象 おはなし会スペシャル

日時 10/18(日) 10:50集合!!
★11:00スタート(参加無料)

場所 湧学館幼児室(図書室内)

対象 幼児~小学生と保護者

持ち物 ひとりでおとまりができるぬいぐるみ(1人1体)

お申込 10/1(木)~10/11(日)の期間内(先着10組)
図書カウンターもしくはTEL:42-2700まで

☆おはなし会のおみの参加は申込不要です☆

★おとまり会の様子をミニアルバムにしてプレゼント★

★昨年はクリスマス時期の開催でしたが
今年はハロウィン開催★

~秋の読書週間~

10/24(土)~11/9(月)

目指せ!羊蹄山!!

1.898m~本を借りると
ゆうくんすいちゃんが山を登るよ!



10/24(土)は★湧学館まつり★

10:00~17:00 文豪の部屋 脱出ゲーム

~あなたは警備員です...
制限時間内に謎を解いて
「とある文豪の部屋」からの
脱出をめざそう!~

14ひきのシリーズ複製画フォトスポット 登場!!



変身グッズで
かわいい写真を撮ってね♡
すぐろくでも遊べます♪

ハロウィンのかぼちゃ
おかしいれをつくろう
「トリックオアトリート」で
お菓子プレゼント★

雑誌付録くじ

本を借りた方に
先着順です♪

布えほんをさわろう&バリアフリー図書展示
(点字・LLブック・大活字ほか)

~週2回コツコツと作成した布絵本を展示します
優しい手触りを体験してみてください~

古本リサイクル市 10/16(金)~11/9(月)まで開催

冊数制限はありませんので、お好きな本をどうぞ♪
お持ち帰り用の袋をご用意ください。

はじめての電子図書館体験&活用講座

13:30~15:00 参加無料 ◆湧学館2F文化教室
~定員20名~

道立図書館職員を講師に、便利な使い方や誰もが読書に親しむ
ためのバリアフリー機能などについてお話いただきます。
ぜひスマホやタブレットをご持参いただき、
一緒に電子図書館を体験しましょう!

※申し込み受付中!! 詳しくは別紙チラシをご覧ください

＼新着本のご案内／



俺の恋バナを聞いてくれ
新川 帆立／著



ふつうの家族
辻堂 ゆめ／著



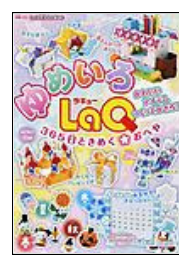
人生を救う名もなき料理
佐々木 俊尚／著



症状からわかる薬膳食材早見帖
リョータ／著



知れば知るほど好きになる日本
のひみつ
井田 仁康／監修



ゆめいろLaQ 365日ときめく★おへや
じぶんデザイン研究室／著



鋼鉄のレガシー
堂場 瞬一／著



尾崎世界観のおなやみ天国
尾崎 世界観／著



高校生が創作した金言・名言366
永野 恒雄／編著



友だち以上恋人未満の人工知能
川原 繁人／著



とけいのはりやすみ
村上 しいこ／さく



あのひのまたあした
かいさ まり／作

本のリクエストは...

読みたい本のリクエストを受け付けています！ご用意出来次第、電話やメールでご連絡いたします。

最新情報はコチラ

最新の最新本や、人気の本は[下記のQRコード]または[湧学館ホームページ]からご覧ください。



PICK UP! 図書館司書からのオススメ!



圧倒的なスケールで包み込むダイナミックな空間演出、自然の息づかいまで感じられるリアルな環境づくり…。全国から厳選した、一度は行きたい62の動物園と水族館を、息をのむほど美しい写真とともに紹介する。

日本の美しい動物園と水族館
銀鏡 つかさ／写真・文



「巨大空間」、「専門性」、「環境再現」、「独自性」、「地域制」の5つの章に分かれており、すべての章に北海道内の動物園や水族館が載っています。この本を見て、まずは道内から巡ってみたいですね。

湧学館コラム

元『平家物語』を読む会*

担当・村山 功一様よりご寄稿いただきました

“平家”雑感

文学の分類に、「中世軍記」というグループがあり、『保元物語』『平治物語』『平家物語』『承久記』の四つをいいます。『平家物語(以下『平家』)』に興味を持ち勉強を始めたころ、ふと違和感を持ったのはその題名でした。『平家』を除く他の三つ題名はそれぞれその合戦が起こった年号ですが『平家』に限って固有名詞“平家”の物語とされていることでした。

しばらく勉強を続けていくうちに、『平家』が古くは『治承物語』とされていたことがわかりました。その根拠となるのが「兵範記紙背文書(ひょうはんきしはいもんじょ)」という史料です。そこに《治承物語六巻号平家》と書かれています。つまり、「治承物語六巻は、別名平家と呼ばれている」と解されます。この文書が書かれたのは1240(延応元年)と推定されるので、この時点では『治承物語』の呼称が一般的で『平家』は別名だったと考えられます。

ところで、『兵範記』の記主(著者)は平信範という人物。彼は平清盛の妻時子、その弟で「平家にあらずんば人にあらず」と豪語したと言われる時忠の叔父に当たります。こうなると、『平家』の作者、成立事情に関わる問題とも関連して興味は尽きないところですが、いずれ稿を改めてまとめたいと思います。

* 2024年6月終了、約12年活動し関連図書を読み進めました